

H26年 第9回関西支部学術講演会@大阪府立大学

○学術講演奨励賞（口頭発表）

- ・京都大学 細川三郎  
“Sr-Fe系複合酸化物の酸素貯蔵能”
- ・産業技術総合研究所 作田敦  
“リチウム-金属硫化物二次電池に向けた硫化ニオブ系電極活物質の開発”

○学生講演賞（ポスター発表）

- ・京都工芸繊維大学 岩倉駿介  
“アルミナ-マグネシア質不定形耐火物の高温挙動”
- ・大阪府立大学 井上裕基  
“水熱ホットプレス法を用いたMg合金へのアパタイトコーティングとその分解挙動”
- ・京都工芸繊維大学 中務卓哉  
“溶液含浸法によるアルミナ-スピネル複合多孔体の作製”
- ・大阪府立大学 山中智博  
“マグネシウムイオン伝導性ピロリジニウム系柔粘性結晶の作製と特性評価”
- ・大阪大学 長谷拓  
“直接遷移型ナローギャップ半導体；ウルツ鉱型 $\beta$ -CuGaO<sub>2</sub>”
- ・兵庫県立大学 栗山知侑  
“高温スパッタ法により作製したSr<sub>2</sub>Bi<sub>4</sub>Ti<sub>5</sub>O<sub>18</sub>強誘電体ナノプレートの諸特性に及ぼす基板加熱温度の影響”
- ・滋賀県立大学 吉田圭佑  
“顕微光弾性法によるガラスの押し込み残留応力の評価とその圧子形状依存性”
- ・京都工芸繊維大学 近藤慎也  
“ZnO-Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-SiO<sub>2</sub>系ガラスの核生成の及ぼすTiO<sub>2</sub>添加効果”